

介護ウェブ2024推進ニュース

☆国会・厚労省に私たちの声を届けよう(12月3日)

12月3日(火)に「国会議員要請行動を開催します。(通達第ア-362号)。

当初、介護請願署名を提出(第一次提出)する予定でしたが、臨時国会の会期等の事情をふまえ、署名は来年の通常国会に集中することになりました。今回は、厚労省への要請(訪問介護の報酬改定など)、および先日の衆院選後初めての議員要請(請願署名への賛同依頼)を行います。ご参加をお待ちしています。

○ 当日の行動

- ・ 12:30までに集合(現地参加される場合の会場は参議院議員会館B102会議室です)
- ・ 12:30~13:00 打ち合わせ
- ・ 13:00~14:00 厚労省への要請・懇談ー訪問介護の基本報酬引き上げなど(WEB併用)

※ 可能な場合は地元議員との面談を事前に設定するなどの対応をお願いします。

※ 介護現場や利用者の実態に関する資料など、要請に際してご準備頂けるものがあればご持参ください。

○ 参加申し込み(通達をご参照ください)

- ・ 現地参加を予定する方は、別添用紙に必要事項をご記入の上、全日本民医連宛てにお送りください。
- ・ 参加 Zoom ミーティング

URL: <https://zoom.us/j/95477354840?pwd=bMdd92ygLUa51jn7CE08P9BQ9cGbI6.1>

ミーティング ID: 954 7735 4840 パスコード: 736713

☆各地の取り組み

■ 京都民医連 介護ウェブウィーク

11月9日(土)、理事会前に西院駅前で宣伝行動。総会後の看護師長を含む約40名の職員が参加しました。「保険証無くすな」「介護署名」「高等教育無償化を求める請願書」の各署名を県連宛て返信用封筒に入れて配布、約150名の方が受け取っていただきました。翌週11月11日(月)は介護の日。毎年恒例「介護なんでも相談会」が行われました。午前にKBS京都、お昼にNHKが取材に来られ、ニュースの時間に放送されました!



介護なんでも相談会

・11月16日(土) 2024年ケアまるごと・地域まるごと・京都まるごと大作戦!

前年度を上回る、総勢約200名の参加となりました。11月15日には、やましろ医療生協が宇治市の大久保駅で、北部の京都協立病院では病院前で宣伝を行いました。安全安心の医療・介護に向けて、北から南までみんなで頑張りました!!



■ 岡山民医連・岡山中央福祉会

経済的負担が大変。「介護の日」署名、応援に勇気付けられ

介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求め全国で取り組まれている介護署名活動に、岡山中央福祉会の職員18名が11月11日の「介護の日」、ハローズ西大寺店前で署名活動を行い、来店者に賛同を呼びかけました。

介護をめぐる問題が日々報道されていることもあり、多くの方々が快く署名に応じてくれました。「親を介護しているが、デイサービスの利用料が高くて大変」「少ない年金で保険料が負担」など経済的負担を訴える方々が多く、あらためて制度の矛盾を感じる機会に。また「介護職のみなさんは頑張っている。もっと待遇をよくしてほしい」といった言葉や「がんばってね」と応援の言葉もいただき、勇気付けられる機会にもなりました。

この日集まった署名は1時間で126筆。参加者は「これからも頑張ろう」と決意をあらたにし、引き続きご利用者・ご家族、法人外の介護事業所などに呼びかける予定です。



■ 神奈川民医連 ヤングケアラーに寄り添うために

10月25日、関東学院大学看護学部教授青木由美恵氏を講師に公開講座が行われ、ハイブリット方式で82名が参加されました。

2020年よりこどもが、親や祖父母の介護・幼い兄弟の世話などをしていて、養育環境や教育を受ける権利などが侵害されているとメディアに取り上げられ、今年6月によりやく「子ども若者育成支援推進法」に家族の介護その他の日常生活上の世話を角に行っていると認められる子ども・若者と定義されました。（子ども・若者とは18歳未満が対象）

2021年の実態調査では、中高生の約20人に1人がヤングケアラーであり、助けてほしいことでは、「自由に使える時間が欲しい」「学習サポート」がそれぞれ2割程度であるものの、一番多いのが「特にない」が4割で、自分自身がヤングケアラーだと自覚している人はたったの2%であると報告があった。

参加者より、「ヤングケアラーの問題は様々な問題をはらんでおり、関心と寄り添いが必要で、関わるものがアンテナを高め、気づくことが大事。本来守られるべき子どもの権利が守られているのかという視点を忘れてはいけない。子どもを支援の資源にしない」という言葉が印象に残った、と感想が寄せられました。



お問い合わせ先 介護ウェーブ推進本部

TEL:03-5842-6451

E-mail:min-kaigo@min-iren.gr.jp

全日本民医連事務局:栗原・若林